

新潟水俣病
関連情報
発信事業

3大学合同 フォーラム

水俣病に向き合った学生の軌跡

新潟県の新潟水俣病関連情報発信事業に
取り組んでいる3大学の学生が、
それぞれの取組の成果を発表し、
地域全体が新潟水俣病患者等を支える
社会づくりについて、広く県民の皆様と
共に考えます。ぜひご参加ください。

〈写真〉阿賀野川に沿って旅をした草倉地蔵

日時

2020年1月26日(日) 13:00~16:00 (開場12:30)

会場

新潟大学駅南キャンパスときめいと・講義室A・B

新潟市中央区笹口1丁目1番地プラーク1 (2階)

定員

100名 (参加無料)

事前申し込み不要

プログラム

12:30 受付

13:00 開会

13:10 学生からの発表

- ・被害を理解し、被害者に寄り添うとは? (新潟大学)
- ・阿賀野川から生まれた言葉 (新潟県立大学)
- ・世代を超えて学ぶ阿賀野川流域現地学習 (新潟医療福祉大学)

14:50 休憩

15:00 トークセッション

・コーディネーター 横山 志保 氏

(新潟日報社論説編集委員)

学生からの発表を踏まえ、地域全体が新潟水俣病患者等を支え、共に生きる社会づくりについて参加者と一緒に考えます。

16:00 閉会

お問合せ

新潟県立大学 宮尾修一 ☒ miyao@unii.ac.jp 小谷一明 ☒ kodani@unii.ac.jp